

タイ

主要データ

国名〔英名〕	タイ王国〔Kingdom of Thailand〕
面積(km ²)	513,120
海岸線延長(km)	3,219
人口(百万人)	67.0
人口密度(人/km ²)	130.6
GDP(百万US\$)	263,889
一人当りGDP(US\$)	3,940
主要鉱産物：鉱石	亜鉛
主要鉱産物：地金	亜鉛 鉛 錫
鉱業管轄官庁	工業省一次産業・鉱山局 (Department of Primary Industries and Mines, Ministry of Industries)
鉱業関連政府機関	天然資源環境省鉱物資源局 (Department of Mineral Resources, Ministry of Natural Resources and Environment)
鉱業法	鉱物法 (Minerals Act、1967年) 錫管理法 (Tin Control Act、1971年)
ロイヤルティ	鉱物ロイヤルティ法 (Minerals Royalty Rates Act、1966年)
外資法	投資促進法 (Investment Promotion Act、1977年) 外国人事業法 (Foreign Business Act、1999年)
環境規制法 (環境影響調査制度、環境・排出基準の有無等)	環境保護促進法 (National Environmental Protection and Promotion Act、1992年)
鉱業公社	—
鉱業活動中の民間企業	Padaeng Industry Public Company Ltd、Panaust Ltd、Amanta Resources Ltd、Kingsgate Consolidated 社、Oxiana 社
近年の鉱業関連問題 (資源ナショナリズム、労働争議、環境問題等)	—
2009年のトピックス	2008年に引き続き政治社会的に混乱した年となった。2009年4月、ASEAN首脳会議会場へタクシン元首相支持勢力が乱入し、同会議は延期となった。2010年4月には、バンコク市内において大規模な反政府抗議集会が行われ、デモ隊と治安部隊との間で衝突が発生。邦人1名を含む多数の死傷者が出、一部のデモ参加者等により放火、略奪も行われた

1. 鉱業一般概況

- ・ 2010年5月、Padaeng Industry Public Co. Ltd.は、同社の国内亜鉛鉱山である Mae Sod 鉱山が鉱量枯渇により 2016年中に操業停止する予定であると発表した。探鉱実施中のラオス Vientiane 州 Kasi プロジェクトが今後数年中に開発移行する計画であり、また、ミャンマー内の Mae Sod 鉱山にほど近い地域の開発権も取得、2010年中にも開発移行の見込みとしている。同社は、東南アジア唯一の亜鉛製錬所保有企業であり、2009年には 112 千 t の地金を生産、Mae Sod 鉱山は亜鉛量で 34 千 t の鉱石を生産した。
- ・ 2007年4月に有害廃棄物流出により政府から操業中止命令が出された Thai Copper Industries Public co. Ltd. の Rayong 銅製錬所は、2009年も生産を行わなかった。

2. 鉱業政策の主な動き

金探鉱は、2007年12月に環境への影響が懸念されるとして人権委員会から停止を勧告され、環境と住民の健康を重視した新政策が検討されてきた。工業省一次産業・鉱山局の新政策案には環境保護基金、リハビリテーション基金、突発事故対応基金が含まれる計画で、ロイヤルティとして2年間の金価格をベースとして7%を予定している。タイでは、69件の金鉱業権が発給されているが、新政策策定が予定より2年遅れており、探鉱停止が余儀なくされている。

3. 主要鉱産物の生産・輸入・消費・輸出動向

(1) 主要非鉄金属鉱石生産量

表 3-1. タイ：金属鉱石生産量

鉱種	2007年	2008年	2009年	2009年増減比 (%)
亜鉛(千 t)	42.3	35.5	34.0	-4.2
鉛(千 t)	0.1	5.0	4.0	-20.0
錫(千 t)	0.2	0.2	0.2	0.0
金(t)	3.4	1.6	5.1	218.8
銀(t)	7.7	5.2	17.5	236.5

(出典：WMSY 2010)

(2) 主要非鉄金属地金生産量

表 3-2. タイ：金属地金生産量

鉱種	2007年	2008年	2009年	2009年増減比 (%)
銅(千 t)	13.0	0.0	0.0	-
鉛(千 t)	73.2	73.2	73.2	0.0
亜鉛(千 t)	99.0	104.1	110.0	5.7
錫(千 t)	17.9	21.7	19.1	-12.0

(出典：WMSY 2010)

(3) 主要非鉄金属消費量

表 3-3. タイ：金属地金消費量

鉱種	2007年	2008年	2009年	2009年増減比 (%)
銅(千 t)	206.4	255.5	215.6	-15.6
鉛(千 t)	140.0	124.5	140.6	12.9
亜鉛(千 t)	105.0	112.8	98.4	-12.8
錫(千 t)	4.7	4.2	2.7	-35.7
アルミニウム(千 t)	401.1	407.2	408.7	0.4
ニッケル(千 t)	2.1	2.3	1.1	-52.2

(4) 主要非鉄金属輸出力

表 3-4. タイ：精鉱、地金等輸出力 (マテリアル量)

鉱種	2007年	2008年	2009年	2009年 増減比 (%)	主な輸出相手国 (3か国程度)	HSコード*
銅鉱(千 t)	44.3	7.6	0.1	-98.7	中国、ラオス	260300
鉛鉱(千 t)	0.1	4.7	6.6	40.4	中国	260700
亜鉛鉱(千 t)	0.1	0.1	0.8	700.0	中国	260800
錫鉱(t)	2.3	7.1	532.0	7,393.0	中国	260900
マンガン鉱(千 t)	6.5	27.1	18.0	-33.6	中国	260200
タングステン鉱(t)	1,217.3	1,306.6	410.5	-68.6	中国、米国	261100
チタン鉱(千 t)	15.6	2.8	4.8	71.4	中国、インド、トルコ	261400
ジルコン鉱(千 t)	8.3	7.7	8.5	10.4	中国、インド	261510
アンチモン鉱(t)	100.1	253.1	539.5	113.2	中国、香港、台湾	261710
コバルト酸化物・水酸化物(t)	0.0	40.1	100.9	151.6	韓国	282200
希土類金属の無機又は有機化合物(セリウム化合物除く)(t)	0.2	0.3	0.1	-66.7	ドイツ、マレーシア	284690
銀(t)	278.4	305.0	123.3	-59.6	英国、台湾、香港	710610 710691 710692
金(t)	77.7	130.2	721.1	453.8	ドイツ、スイス、豪州	710811 710812 710813
白金(t)	3.2	3.9	13.5	246.2	日本、香港	711011

						711019
パラジウム(t)	5.8	11.0	5.5	-50.0	ミャンマー	711021 711029
ロジウム(t)	12.1	47.6	38.4	-19.3	マレーシア、オーストリア、豪州	711031 711039
精製銅(千t)	51.3	9.4	0.0	-100.0		740311 740319
ニッケル(千t)	0.0	0.3	2.6	766.7	中国、香港	750210 750400
アルミニウム(千t)	0.8	0.2	0.4	100.0	インドネシア、スリランカ、インド	760110
鉛地金(千t)	0.5	1.7	2.4	41.2	中国、インドネシア、マレーシア	780110
亜鉛地金(千t)	6.3	11.8	23.9	102.5	中国、サウジアラビア、ベトナム	790111 790112
錫地金(千t)	18.7	16.7	16.0	-4.2	日本、シンガポール、香港	800110
アンチモン(t)	59.5	59.6	463.2	677.2	ベルギー、パキスタン、インド	811010

(5) 主要非鉄金属輸入量

表 3-5. タイ：精鉱、地金等輸入量（マテリアル量）

鉱種	2007年	2008年	2009年	2009年 増減比(%)	主な輸入相手国 (3か国程度)	HSコード*
銅鉱(千t)	74.6	0.0	0.0	0.0		260300
亜鉛鉱(千t)	169.6	193.8	148.4	23.4	豪州、ペルー	260800
ニッケル鉱(千t)	1.8	0.4	0.0	-100.0		260400
ボーキサイト(千t)	31.7	51.8	31.5	-39.2	マレーシア、中国	260600
錫鉱(千t)	13.0	18.8	18.0	-4.3	コンゴ、豪州、ルワンダ	260900
マンガン鉱(千t)	0.2	0.7	0.0	-100.0		260200
クロム鉱(千t)	2.5	2.2	1.1	-50.0	南アフリカ	261000
焙焼モリブデン鉱(千t)	0.0	1.4	4.3	207.1	オランダ、スイス、中国	261310
チタン鉱(千t)	10.3	36.5	13.2	-63.8	豪州、南アフリカ	261400
ジルコン鉱(千t)	8.9	48.7	18.1	-62.8	豪州、南アフリカ	261510
アンチモン鉱(t)	1,072.4	1,217.6	1,496.5	22.9	ミャンマー	261710

希土類金属、スカンジウム及びイットリウム(t)	7.4	8.4	9.1	8.3	中国、日本	280530
水銀(t)	25.8	6.2	4.9	-21.0	スペイン、日本	280540
コバルト酸化物・水酸化物(t)	67.2	130.1	59.0	-54.7	フィンランド、台湾、ベルギー	282200
バナジウム酸化物・水酸化物(t)	15.0	23.9	4.6	-80.8	日本、中国	282530
セリウム化合物(t)	304.3	712.9	72.8	-89.8	中国、日本	284610
希土類金属の無機又は有機化合物(セリウム化合物除く)(t)	497.5	416.0	247.5	-40.5	日本、オランダ、中国	284690
銀(t)	2,299.9	1,598.8	1,397.8	-12.6	中国、日本、韓国	710610 710691 710692
金(t)	111.0	240.2	123.3	-48.7	スイス、豪州、香港	710811 710812 710813
白金(t)	0.6	1.9	0.6	-68.4	日本、ドイツ	711011 711019
パラジウム(t)	0.5	0.4	0.2	-50.0	英国、イタリア	711021 711029
フェロマンガン(千t)	12.9	9.6	5.8	-39.6	中国、インド、日本	720211 720219
フェロシリコマンガン(千t)	36.4	37.9	30.6	-19.3	インド、中国、豪州	720230
フェロクロム(千t)	23.3	22.2	13.8	-37.8	南アフリカ、インド、ドイツ	720241 720249
フェロバナジウム(千t)	1.4	0.1	0.1	0.0	豪州、日本	720292
精製銅(千t)	244.2	262.2	213.9	-18.4	ラオス、インドネシア、フィリピン	740311 740319
精製ニッケル(千t)	2.1	2.7	1.7	-37.0	カナダ、英国、ロシア	750210 750400
アルミニウム(千t)	205.9	199.1	184.7	-7.2	豪州、南アフリカ、アラブ首長国連邦	760110

鉛地金(千 t)	65.3	51.5	66.7	-29.5	韓国、豪州、英国	780110
亜鉛地金(千 t)	12.3	20.6	12.3	-40.3	豪州、日本、韓国	790111 790112
錫地金(千 t)	15.0	12.3	10.4	-15.4	インドネシア	800110
マグネシウム(千 t)	1.3	1.2	1.0	-16.7	中国	810411 810419 810430
コバルト(t)	0.2	0.2	0.5	150.0	台湾、中国、カナダ	810520
アンチモン(t)	505.5	254.7	282.1	10.8	中国、ベトナム、香港	811010
マンガン(千 t)	1.1	0.7	1.1	57.1	インド、中国	811100

4. 鉱山・製錬所状況

表 4-1. 鉱山一覧

鉱山名	権益所有企業 (権益 : %)	鉱種	生産量 (kt : 年)	備考
Mae Sod 鉱山	Padaeng Industry Public Co. Ltd. 100 (Bali Ventures Ltd. 21.7、財務省 13.8、Rak Minerals&Metals Investment FZ-LLC 12.5)	亜鉛精鉱	63.0	2009 年生産実績
		亜鉛鉱石 (注)	94.0	
		亜鉛純分量 計	34.0	
Chatree 鉱山	Kingsgate Consolidated Ltd. 100	金	4.1t	2009 年 7 月-2010 年 6 月生産実績
		銀	17.1t	
Loei 鉱山 (Phu Thap Fah 鉱山)	Tongkah Harbour Public 100	銅精鉱 金(銅精鉱 含有量) 金(Dore 中)	0.2 0.1 t 0.3t	2009 年生産実績

(注) 高品位鉱石。粉碎の上、選鉱せずにそのまま製錬。

表 4-2. 製錬・精製所生産状況

	権益所有企業 (権益：%)	鉱種・形態	生産量 (kt：年)	備考
Tak 製錬所	Padaeng Industry Public Co. Ltd. 100 (Bali Ventures Ltd. 21.7、財務省 13.8、Rak Minerals&Metals Investment FZ-LLC 12.5)	亜鉛地金	112.0	2009 年生産実績
		銅地金	0.5	
Rayong 製錬所	Thai Copper Industries Public co. Ltd. 100	銅地金	0	2009 年生産実績
Phuket 製錬所	Thailand Smelting and Refining Co. Ltd. 100	錫地金	19.3	2009 年生産実績

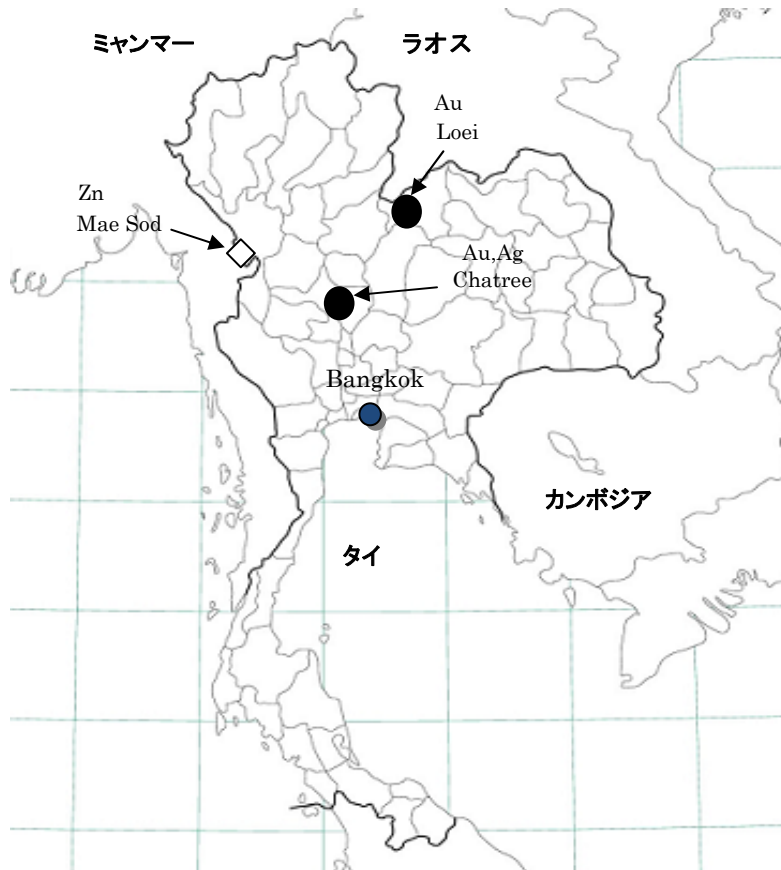


図 1. 主要鉱山、製錬所、精製所位置図

5. 我が国との関係

(1) 日本への輸出

表 5-1. タイの日本への精鉱・地金輸出量 (マテリアル量)

鉱種	2007年	2008年	2009年	2009/2008 (%)	HSコード*
粗銅(t)	512.2	0	0	-	740200
銅カソード(t)	2,859.7	0	0	-	740311
鉛地金(t)	199.1	0	0	-	780110
亜鉛地金(t)	402.1	0	0.9	皆増	790111
錫地金(t)	5,023.3	9,975.0	5,658.1	-43.3	800110
金(kg)	24.8	1.1	0.5	-54.5	710811 710812 710813
銀(kg)	0	13,901.4	9,343.3	-32.8	710610 710691 710692
白金(kg)	8.1	0.2	0.5	66.7	711011 711019
アルミニウム(t)	40.6	13.8	0	-	760110
ジルコニウム鉱石(t)	0	222	220	-1.0	261510
三酸化アンチモン(t)	0	3.1	0	-	282580021
タンタル(t)	28.6	35.7	13.0	-63.6	810320

(出典：財務省貿易統計 (2009.12、2008.12、2007.12))

(2) 日本企業による投資状況等

特になし

6. その他トピックス

- ・ 2009年も前年に引き続き、政治的社会的に混乱した年であった。
- ・ 2009年4月、タイで開催が予定されていた ASEAN 首脳会議会場へタクシン元首相支持勢力 (UDD) が乱入し、同会議は延期となった。2010年4月には、バンコク市内において大規模な反政府抗議集会が行われ、デモ隊と治安部隊との間で衝突が発生。邦人1名を含む多数の死傷者が出た。その後、1か月以上にわたるにらみ合いの後、治安部隊が包囲網を狭めるなかで、UDD 幹部がデモ集会の終結を宣言したが、一部のデモ参加者等により放火、略奪が行われた。

(ジャカルタ事務所 小岩孝二)